

大分工事事務所が新設されました！！



令和5年7月1日(土曜)に「大分工事事務所」が、事業推進の新たな拠点として開所いたしました。当日は、九州支社建設改築事業部長、大分県土木建築部審議監さまにご臨席いただき、開所を祝う式典を挙行し、併せて所員一同にご挨拶もいただきました。



大分工事事務所長
あかみね まさはる
赤嶺 政治

大分工事事務所の開所に伴い着任しました赤嶺政治と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
当事務所は、東九州自動車道の4車線化事業や佐伯弥生PA(下り線)事業を担当する専属組織として、大分高速道路事務所から引き継ぐ形で、事務所を立ち上げました。
おかげさまで各事業とも順調に進捗しておりますので、現場状況やトピックスなどを『かぼすロード』にてお知らせしてまいります。安全第一で事業を進め、1日も早い完成を目指し「しらしんけん」取り組んでまいりますので、引き続き皆さまのご理解・ご協力と温かいご支援をお願いいたします。

◆濃霧内の高速道路を安全に走行いただくために

大分高速道路事務所管内では、濃霧が多発しやすい箇所が散見されるため、視認性を高める設備や濃霧抑制設備など、さまざまな対策を実施しています。

視認性を高める設備としては、視線誘導灯を設置しています。視程が250m以下になると自動点灯し濃霧の中での走行を誘導します。

濃霧防御対策としては、防霧ネットを設置しています。防霧ネットには特殊な塗料が塗布されており、霧粒を捕らえるとともに、霧の流れを変えて道路上の霧を薄くします。これにより、濃霧発生時においても視界が改善され、視線誘導灯等との相乗効果もあり、走行時の安全性向上と通行止めの回避に貢献しています。

その他にも霧が発生しやすい大分県域の高速道路の安全を確保するために、高速道路交通警察隊と連携し、濃霧走行時の速度注意を促すための「霧パトロール」を実施しています。



視線誘導灯



防霧ネット



霧パトロール車

◆佐伯弥生PA(下り)新設事業

東九州自動車道の下り線において、現状での休憩施設間距離は大分松岡PA～道の駅 北川はゆま(北川IC併設)で約84kmとなっており、比較的距離があることから、佐伯弥生PAの新設事業を行っています。佐伯弥生PAが新設されることにより、大分松岡PA～佐伯弥生PA間は約34km、佐伯弥生PA～道の駅 北川はゆま間は約50kmとなります。

地山の掘削施工に伴い、お客さまの安全確保のため仮設防護柵による路肩規制を行うなどご不便をおかけしますが、安全第一で施工を行ってまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※佐伯IC～北川IC～延岡南IC(無料区間)は新直轄事業による国土交通省管理区間



R5.7撮影



高速道路で「故障車」や「落下物」、「道路破損」などを見つけたら…
道路緊急ダイヤル #9910

NEXCO西日本 お客さまセンター
0120-924863 (クルマまでおかけ24時間ハローさん)
※フリーダイヤルがご利用出来ないお客さまは、06-6876-9031(通話料有料)

24時間全国高速道路の道路交通情報を提供しています。出発時間走行ルート、休憩などの走行計画にお役立て頂き、安全・快適に高速道路や休憩施設をご利用ください。



【お問合せ先】



高速道路の維持管理に関する内容

大分高速道路事務所
〒870-0879
大分市大字金谷迫字塚田1438
TEL 097-546-8061

4車線化・PA新設工事に関する内容

大分工事事務所
〒870-0021
大分市府内町3-4-20大分恒和ビル5階
TEL 097-510-5620